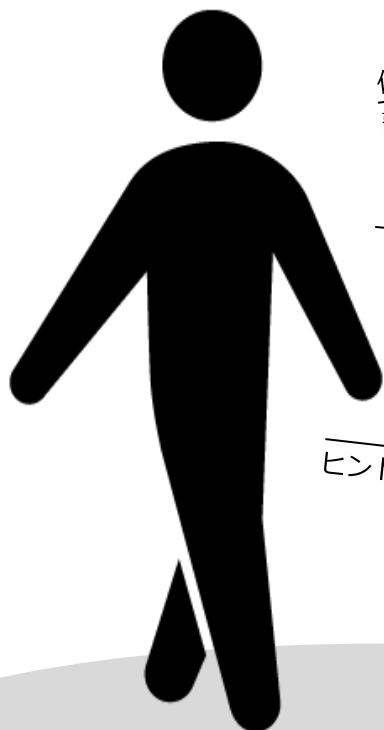


ぶら雄物川



歴史的風致散策！

佐竹義宣が3年の歳月と三千両を
費やした「雄物川瀬替え」とは？

昭和20年代に忽然と消えた
幻の「深井河港」！
わが国フランス文化の夜明けは
雄物川舟運にあり！

「鹿島信仰」と「ケダニ地蔵」の深い関係

幻の「雄勝城」
ヒントは雄物川の流路変遷にあり？

銀座千疋屋で売られた幻の和梨
その梨畑跡発見！

大地の恵みとその痕跡をあるく

～ 福地・里見 地区編 ～

◆開催日時

令和3年 **9月 19日 (日)**

午前9:30～正午

◆集合・解散

雄物川河川公園 エントランス広場

先着20名/要申込み/参加無料

※約6kmを歩きます。

※歩行時以外マスク着用、間隔をあけての散策など
感染症対策にご協力願います。

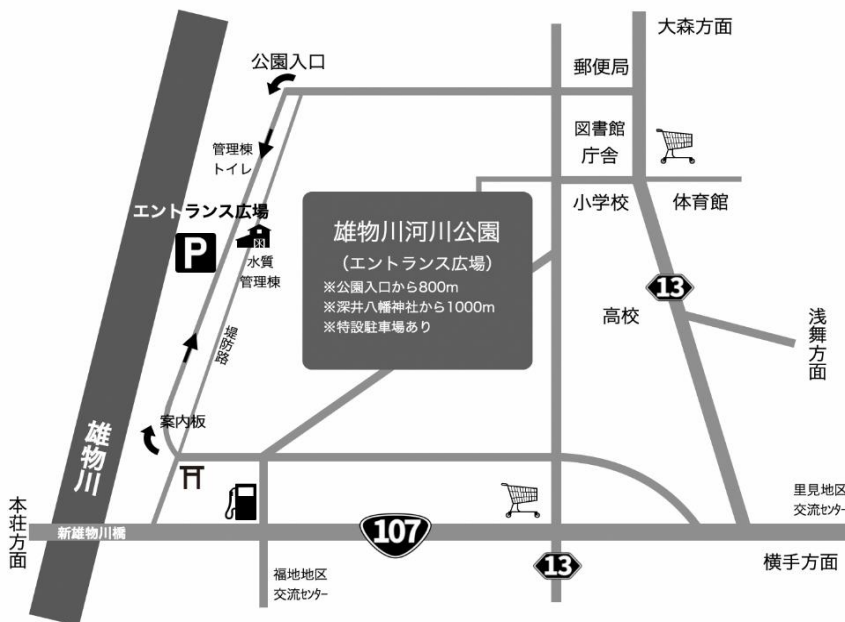
※雨天中止(少雨決行)

◆申込み・問合せ

横手市 文化振興課 伝統文化係

電話 0182-45-5512 (平日午前9時～午後5時)

メール denken@city.yokote.lg.jp



主催 横手市

(協力) 福地地区交流センター
里見地区交流センター

詳細、QRコード参照 (文化振興課HP)

私たちにとって、雄物川とその支流がもたらす恩恵はとても身近な存在ですが、たびたび氾濫する川と折り合いをつけながら、生活の一部としてつきあってきました。

雄物川東岸に立地する福地地区の「深井」は河港や本荘街道の渡し場であり、雄勝平鹿両郡の物資の集積地でしたが、たびたび水害に見舞われてきた地域でもありました。昭和22・23年の大水害後の雄物川の堤防改修により集落の半分が移転しました。

また、里見地区の造山周辺は、昔の川がつくった微高地（自然堤防）に立地することから洪水の被害や、雄物川や古皆瀬川の流路変遷の影響を受けづらく、「蝦夷塚古墳群」や奈良時代の役所とされる「雄勝城」の推定地とされるなど、古くから人の営みが確認されています。

河港の繁栄や川がつくった自然堤防上の遺跡、「瀬替え」の言い伝え、川による文化や信仰の交流に由来する独特な民俗行事など…かつての川の痕跡をたどりながら、大河の恵みをたどります。

■日時

9月19日（日）午前9:30～正午

■集合・解散場所

雄物川河川公園 エントランス広場

※お車の方はエントランス広場となりに駐車可。

■参加申込ほか

最大20名（先着順/要申込み 9/10申込締切）

参加無料

※申込時に参加者全員のご住所・お名前、生年月日、連絡先電話番号をお知らせください。（イベント保険加入、雨天時中止連絡のため）

■申込み・問合せ

横手市 まちづくり推進部 文化振興課（伝統文化係）

電話 0182-45-5512（平日午前9時～午後5時）

■おもな行程

雄物川河川公園～雄物川堤防
～深井八幡神社～深徳寺
～蝦夷塚～造立神社～傘杉の清水
～南形集落～雄物川河川公園
（約6kmの行程を歩きます）



歴史的風致散策！